

事業名：子どもを見守る地域ふれあい事業

生涯学習課 青少年・スポーツ振興係

政策	05 豊かさと創造性を育む生涯学習環境の充実								
施策	03 青少年健全育成の推進								
基本事業	01 青少年健全育成活動の充実								
開始年度	平成13年度	終了年度	—	実施計画 事業認定	対象	会計区分	一般会計	補助金	事業補助

事務事業の目的と成果

対象（誰、何に対して事業を行うのか）

子どもを見守る地域ふれあい実践団体

手段（事務事業の内容、やり方）

学校、PTA、地域が協働して取り組む子どもを見守るアクションプランに対応した次の事業を実施する。

①非行防止等子どもの安全を守る地域活動

②地域の持つ教育力を活かす交流活動

③子どもの体験不足を補う体験学習活動

④子どもと共に地域住民が取り組むボランティア活動

・「江別市基金条例」並びに「江別市ふるさとふれあい推進基金の運用について」に基づき、団体の事業費の1/2を補助する。

意図（この事業によって対象をどのような状態にしたいのか）

地域社会との協働により、子どもを見守るアクションプランに対応した、地域ぐるみで子どもを育てる環境づくりを図る。

指標・事業費の推移

区分		単位	23年度実績	24年度実績	25年度実績	26年度当初
対象指標1	子どもを見守る地域ふれあい実践団体数	団体	8	5	5	6
対象指標2						
活動指標1	補助金額	千円	200	200	180	200
活動指標2						
成果指標1	事業参加者数	人	2,890	1,497	3,271	1,500
成果指標2						
事業費(A)		千円	200	200	180	200
正職員人件費(B)		千円	401	401	391	391
総事業費(A+B)		千円	601	601	571	591

	事業内容（主なもの）	費用内訳（主なもの）
25年度	・学校、PTA、地域などが実践する下記事業に対して補助金を支出 ①学童見守り活動 ②スポーツ活動（スキーツアー） ③芸術活動（吹奏楽部の活動） ④子育て支援活動	学童見守り活動 60千円 スポーツ活動（スキーツアー） 50千円 芸術活動（吹奏楽部の活動） 40千円 子育て支援活動 30千円

事業を取り巻く環境変化	
事業開始背景	
事業を取り巻く環境変化	
保護者や住民が子どもたちの教育は地域で担うとの考えに立ち、学校と連携を図り、地域のもつ教育力の向上と青少年の健全育成や子どもたちを見守る環境の整備を目指し、コミュニティの活性化を図る。	

平成25年度の実績による担当課の評価（平成26年度7月時点）

(1) 税金を使って達成する目的（対象と意図）ですか？市の役割や守備範囲にあった目的ですか？

妥当である	理由 根拠	地域社会の協働の推進と、地域のもつ教育力の向上を支援することは妥当である。
妥当性が低い		

(2) 上位の基本事業への貢献度は大きいですか？

貢献度大きい	理由 根拠	子どもを見守るアクションプランに対応し、地域活動に反映させる事は青少年健全育成に大いに貢献できる。
貢献度ふつう		
貢献度小さい		
基礎的事務事業		

(3) 計画どおりに成果は上がっていますか？計画どおりに成果がでている理由、でていない理由は何ですか？

上がっている	理由 根拠	PTA・学校・自治会等の連携が図られている。
どちらかといえば上がっている		
上がらない		

(4) 成果が向上する余地（可能性）がありますか？その理由は何ですか？

成果向上余地 大	理由 根拠	地域住民がボランティア組織を立ち上げ、地域を見守る活動が活性化しつつあるので、継続的な支援が必要である。
成果向上余地 中		
成果向上余地 小・なし		

(5) 現状の成果を落とさずにコスト（予算+所要時間）を削減する方法はありませんか？

ある	理由 根拠	補助金を十分にスリム化しており住民ボランティアの活動に負うところが多い。
なし		